

大和リース株式会社 行動計画

すべての従業員が、仕事と生活の調和を図り、個人の能力を発揮できる雇用環境の整備を行うため次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

2025（令和 7）年 4 月 1 日 から 2028 年（令和 10）年 3 月 31 日

2. 目標と取組内容・実施時期

目標 1：仕事と子育ての両立を目的とした支援体制の拡充

2023 年 10 月～ 企業主導型ベビーシッター利用者支援制度の開始（継続）

2025 年 10 月～ 病児後保育サービス利用者に対し、補助制度を検討

目標 2：男性の家事・育児参画を促進し、取得率の向上と取得日数増を目指す

2023 年 4 月～ エンジェル奨励金の制度変更（継続）

男性の家事・育児参画を促すための「家事・育児シェアシート」
の運用開始、イクボス推進（継続）

2024 年 10 月～ 「家事・育児シェアシート」運用状況分析と効果測定

2025 年 4 月～ 法改正に伴い、勤務体系の柔軟化を目指す

目標 3：サンキューペイ制度の利用拡大と多様な両立の在り方への理解促進

2023 年 10 月～ 育休職員へ支払う予定であった賞与を、当該育休職員の仕事を
代わりに支えた従業員へ再配分する仕組み（サンキューペイ制
度）を導入※2023 年度年末賞与から支給（継続）

2024 年 1 月～ 運用状況を分析し、ヒアリングを実施

2025 年 4 月～ ヒアリング結果を精査し、利用促進の取り組みを検討

目標 4：妊娠を希望する従業員に対する両立支援

2023 年 4 月～ 通院等の時間を確保するために、フレキシブル勤怠管理を活用
し、柔軟な働き方を推進（継続）

不妊治療にかかる費用について、補助金を支給（継続）

2024 年 10 月～ 病院やけがの治療や通院のために取得できる傷病休暇として、
「リザーブ休暇」を新設・運用開始〔不妊治療も適用対象〕（継続）

2025 年 4 月～ 仕事と治療の両立支援策について、不妊治療も含め検討のうえ
必要な措置を行う

以上